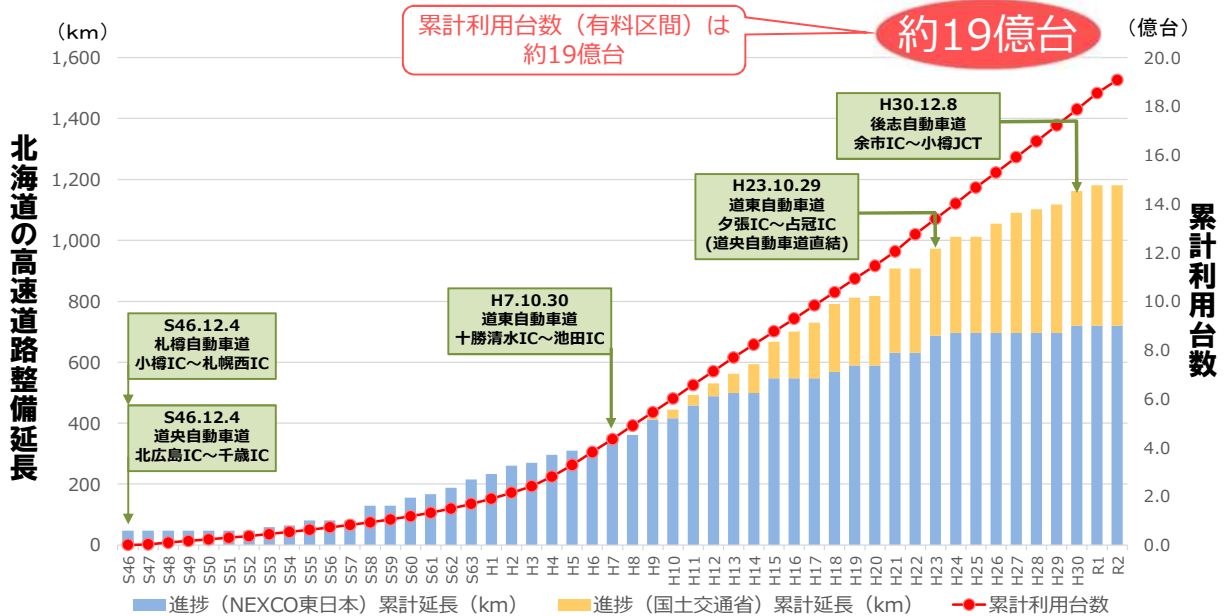


高速道路の延長と累計利用者数の推移

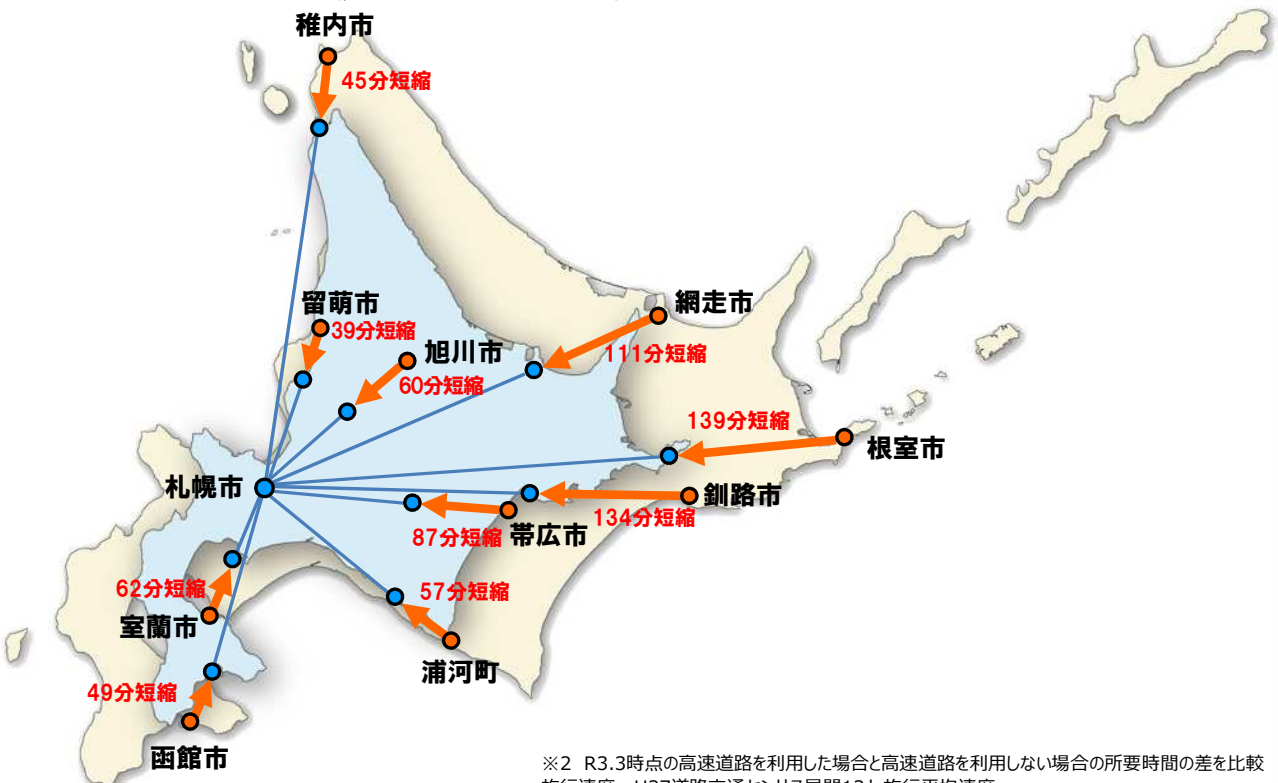
- 北海道の高速道路は、昭和46年の開通から、これまでの**開通延長が約1,180km^{※1}**を超え、**累計利用台数(有料区間)は約19億台**に
- 開通により、札幌と道内主要都市の所要時間が大幅に短縮

北海道の高速道路整備延長と累計利用台数の推移 (昭和46年度～令和2年度)



※1 高速道路(高規格幹線道路)の有料及び無料区間

高速道路開通による札幌市から道内主要都市までの所要時間短縮^{※2}

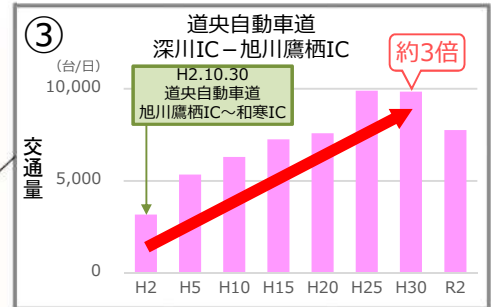
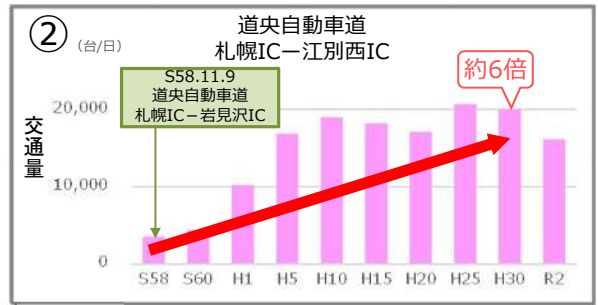
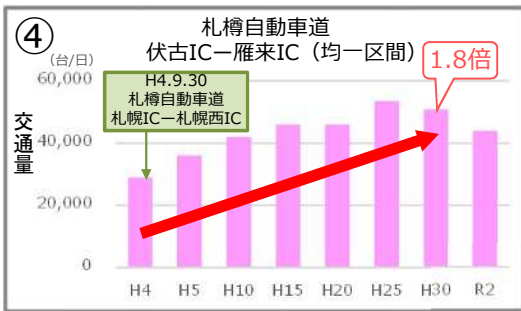


※2 R3.3時点の高速道路を利用した場合と高速道路を利用しない場合の所要時間の差を比較
旅行速度：H27道路交通センサ昼間12h旅行平均速度

高速道路の交通量の推移

■高速道路のネットワーク化に伴い、主要区間の交通量は増加しており、特に道東自動車道の交通量は開通から約20年で約10倍に増加

■主要区間の交通量の推移



凡例

- 昭和55年度以前開通 (Blue)
- 平成2年度以前開通 (Green)
- 平成12年度以前開通 (Orange)
- 平成22年度以前開通 (Pink)
- 令和2年度以前開通 (Purple)

